

『関西学院大学 人権研究』 第22号

2018年3月31日

目 次

| | |
|---|----------------|
| 発刊によせて..... | 武田 丈 |
| 〈研究ノート〉 | |
| 翻訳と解説 ドイツにおける排外主義的運動「ベギーダ」の生成 | 河村 克俊 1 |
| 翻訳と解説 「ベギーダ」第3章 政治、メディア、社会のリアクション | 中川 慎二 7 |
| メキシコ市内旧先住民村落居住者の自決権をめぐる諸問題 | 禪野 美帆 11 |
| 高等部における「同和講座」・「人権講座」の変遷..... | 古田 晴彦 21 |
| 高等教育における発達障がい学生のためのキャリア教育支援の取り組みと今後の展望 | |
| | 藤田 望 35 |
| | 西岡 崇弘 |
| | 大江佐知子 |
| 〈動向〉 | |
| ポーランドとアウシュヴィッツ―中谷剛氏の講演会に参加して―..... | 藤井 和夫 47 |
| 難民問題への本学の取り組み― 2017 年度― | 舟木 讓 51 |
| フェスティバルからソーシャルアクションへ： | |
| 第5回関学レインボーウィークを振り返って | 武田 丈 55 |
| | 飯塚 諒 |
| 〈講話録〉 | |
| 〈部落〉と〈部落外〉の関係の意味を問う～「関係概念」で捉えるとは～―日野謙―講話録（2）― | |
| | 日野 謙一 63 |
| 人権教育研究室活動記録 | 79 |
| 編集後記 | |